

# 会社の概要

(2023年9月30日現在)

## 会社概要

|           |                                                   |
|-----------|---------------------------------------------------|
| 商号        | 株式会社学研ホールディングス<br>(英文表示 GAKKEN HOLDINGS CO.,LTD.) |
| 設立        | 1947年3月31日                                        |
| 資本金       | 19,817,453,638円<br>〒141-8510                      |
| 本店所在地     | 東京都品川区西五反田二丁目11番8号<br>TEL. 03-6431-1001(代表)       |
| ホームページURL | https://ghd.gakken.co.jp/group/company/           |

## 取締役・監査役・執行役員

(2023年12月22日現在)

| 地 位       | 氏 名                                 | 地 位       | 氏 名   |
|-----------|-------------------------------------|-----------|-------|
| 代表取締役社長   | 宮原 博昭                               | 社 外 監 査 役 | 山田 敏章 |
| 取締役副社長    | 福住 一彦                               | 社 外 監 査 役 | 松浦 竜人 |
| 常 務 取 締 役 | 小早川 仁                               | 常務執行役員    | 勝野 哲也 |
| 取 締 役     | 安達 快伸                               | 執 行 役 員   | 小林 徹  |
| 取 締 役     | 五郎丸 徹                               | 執 行 役 員   | 川端 篤  |
| 取 締 役     | 百田 顕児                               | 執 行 役 員   | 福田 晃仁 |
| 取 締 役     | 山本 教雄                               | 執 行 役 員   | 土屋 徹  |
| 取 締 役     | 細谷 仁詩                               | 執 行 役 員   | 丸山 洋  |
| 社 外 取 締 役 | 山田 徳昭                               | 執 行 役 員   | 澤田 隆司 |
| 社 外 取 締 役 | 城戸真亜子                               | 執 行 役 員   | 荻原 俊平 |
| 社 外 取 締 役 | 伊能美和子                               | 執 行 役 員   | 新井 邦弘 |
| 社 外 取 締 役 | Caroline F. Benton<br>(キャロライン ベントン) | 執 行 役 員   | 西郷 直子 |
| 常 勤 監 査 役 | 景山 美昭                               | 執 行 役 員   | 清水 修  |
| 常 勤 監 査 役 | 小田耕太郎                               |           |       |

## 執行役員選任理由

### 荻原 俊平氏

荻原 俊平氏は、取締役会で決定した戦略に基づき、当社グループの教育分野（教室・塾事業）の執行責任者としての役割を果たすため、執行役員に選任いたしました。

### 新井 邦弘氏

新井 邦弘氏は、取締役会で決定した戦略に基づき、当社グループの教育分野（出版コンテンツ事業）の執行責任者としての役割を果たすため、執行役員に選任いたしました。

### 西郷 直子氏

西郷 直子氏は、取締役会で決定した戦略に基づき、当社グループのコーポレート機能の執行責任者（役員室長）としての役割を果たすため、執行役員に選任いたしました。

### 清水 修氏

清水 修氏は、取締役会で決定した戦略に基づき、当社グループの教育分野（出版コンテンツ事業）の執行責任者としての役割を果たすため、執行役員に選任いたしました。

**Gakken** 学研ホールディングス

## 株主メモ

|                          |                                                                                                                          |
|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度                     | 毎年10月1日～翌年9月30日                                                                                                          |
| 定時株主総会                   | 毎年12月開催<br>定時株主総会 毎年9月30日                                                                                                |
| 基準日                      | 期末配当金 毎年9月30日<br>中間配当金 毎年3月31日                                                                                           |
| 単元株式数                    | 100株                                                                                                                     |
| 公告方法                     | 電子公告 <a href="https://ghd.gakken.co.jp/">https://ghd.gakken.co.jp/</a><br>ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 |
| 株主名簿管理人<br>(特別口座の口座管理機関) | 三菱UFJ信託銀行株式会社                                                                                                            |

株式についてのお問合せ：三菱UFJ信託銀行 証券代行部

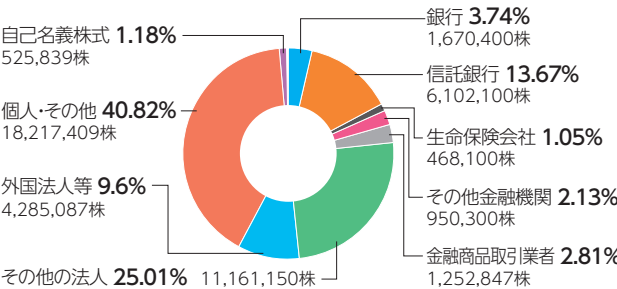
**0120-232-711**

オペレータ対応 受付時間 平日のみ／9:00～17:00

## 株式の状況

|          |              |
|----------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 159,665,600株 |
| 発行済株式の総数 | 44,633,232株  |
| 株 主 数    | 41,788名      |

## 所有者別株式分布状況



第59回全国児童才能開発コンテスト 図画部門 高学年の部 文部科学大臣賞 作品 「きらきらくもの町」 徳島県 東みよし町立三庄小学校 5年 高橋 由衣花さん

# 株主通信

## Gakken Value Report

第78期報告書 2022年10月1日～  
2023年9月30日

株主優待カタログ

12月6日発送済み

詳細はこちらから



## 全国児童才能開発コンテスト

昭和38年に制定され、以来毎年行われている顕彰事業です。全国児童の「豊かな感性・情操」を養うとともに、児童の基礎学力である「文章による表現・コミュニケーション能力」「創造的な表現力」「科学的な思考力」を育て、小学生の文化的・科学的才能の育成を目指しております。



株式会社学研ホールディングス





## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第78期(2022年10月1日～2023年9月30日)株主通信をお届けいたします。

当社グループは2020年11月策定の中期経営計画「Gakken2023」に基づき、新たな領域への種を蒔きながら「揺るぎない成長基盤の確立」を目指してまいりました。同計画の最終年となる当期の連結業績は、売上高1,641億円(前年同期比5.2%増)、営業利益62億円(前年同期比4.0%減)、経常利益65億円(前年同期比6.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益32億円(前年同期比7.2%減)となり、新型コロナウイルス感染症の流行や円安の進行などの環境変化が生じるなか、増収は継続できましたが、収益面では課題が残る結果となりました。

新中期経営計画である【Gakken2025～SHIFT～】では、持続的成長に向けた最重要テーマを、教育分野の立て直しと収益力改善やリカレント・リスキリング領域のサービス・コンテンツ拡充とし、新たな成長軸の確立を図ります。

事業計画達成に向けて、各事業の戦略やリソース配分の明確な転換、意思決定の迅速化、事業環境の変化を見据えた事業ポートフォリオ構築を進め、引き続き、教育・医療福祉のリーディングカンパニーを目指してまいります。

株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月

代表取締役社長

宮原 博昭

### 理念

私たち学研グループはすべての人が心ゆたかに生きることを願い  
今日の感動・満足・安心と明日への夢・希望を提供します

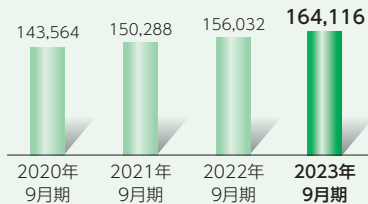
Aspiration

# 人の可能性をどこまでも追求する会社へ

## 財務ハイライト

### 売上高

(単位：百万円)



### 営業利益

(単位：百万円)



### 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



## セグメント情報

### 教育分野

売上高 79,485百万円

営業利益 3,942百万円

(売上高前年同期比 1,319百万円 増 )

#### ▶教室・塾事業

売上高 35,085百万円 営業利益 1,780百万円

- ▶教室事業 学研教室と幼児教室の新年度会員獲得や新規教室開設の伸び等により、減収減益
- ▶塾事業 (株)市進ホールディングスと(株)エヌイーホールディングスの連結化等により、増収増益

#### ▶出版コンテンツ

売上高 30,818百万円 営業利益 2,353百万円

- ▶出版事業 児童書、学習参考書、塾教材等、販売回復未達等により、減収減益

「地球の歩き方」が既存ブランドを活かした商品展開が需要を呼び起こし、新しい読者層を獲得した取組みが評価され第15回日本マーケティング大賞「奨励賞」を受賞



- ▶医学・看護事業 電子書籍の売上、看護師向けeラーニングの契約病院数、システム構築やコンテンツ制作等の受託売上の増加等により、増収増益
- ▶出版以外の事業 オンライン英会話「Kimini」利用者数の増加等により、増収増益

#### ▶園・学校事業

売上高 13,581百万円 営業利益 22百万円

- ▶幼児教育事業 新設園の減少に伴う大型遊具や備品の販売の伸び、先生向けエプロン等アパレル商材の不調等により、減収減益
- ▶学校教育事業 副読本や小論文模試等、堅調に推移するも、教科書採択の端境期のため教師用指導書の売上がなく、減収減益
- ▶社会人向け教育事業 採用支援事業や人的資本投資関連の上場企業向け研修事業等の展開、新コンテンツ開発を進めるも顧客数増に至らず、売上高は前期並み、利益は減益

### 医療福祉分野

売上高 78,589百万円

営業利益 3,820百万円

(売上高前年同期比 6,352百万円 増 )

#### ▶高齢者住宅事業

売上高 36,025百万円 営業利益 1,872百万円

- ▶積極的な新規開設(累計203拠点(FC含む))、入居率の高水準維持、助成金受給や不急経費の削減等で物価高騰に伴う収益圧迫要素を補完し、増収増益

#### ▶認知症グループホーム事業

売上高 36,339百万円 営業利益 2,289百万円

- ▶積極的な新規開設、事業所承継(累計307棟、5,858居室)、入居率の高位維持、適切な経費統制等により、増収増益。なお、(株)市進ホールディングスが運営する介護福祉サービス事業の売上高・営業利益を本事業に含んでおります。

#### ▶子育て支援事業

売上高 6,224百万円 営業利益 130百万円

- ▶園児数は順調に推移し、学童事業も好調に推移、児童発達支援施設等、新業態の開発投資を進めながらも、増収増益



「誰一人取り残さない子育て支援」を重点テーマに「みらいゲート」、学習支援教室「クロッカラーニング」等、新規事業を本格稼働。近年のライフスタイルやニーズの変化、子どもの多様性の理解等に対応する新サービスを展開。

### その他

売上高 6,042百万円

営業利益 401百万円

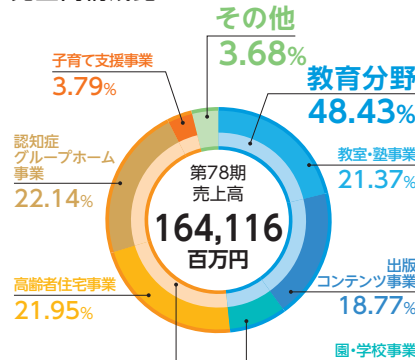
(売上高前年同期比 413百万円 増 )

▶グローバル事業ではベトナムなど戦略地域におけるパートナーとの協業は着実に進行、デジタル領域では(株)Gakken LEAPが社会人のリスキリング学習を支援するウェブサービス「Shikaku Pass」の販売に注力、その他事業全体では物流事業の受注増等により増収、他方、デジタル・グローバル関連の人件費や開発費等の増加に伴い、減益

2025年の大阪・関西万博に向けて、2つのプロジェクト(発展途上国100か国の展示企画をサポート、将来のために活用できる世界各国の優れた取組みを選定)が進行中。参加国の魅力が多岐にわたるサポートを目指します。



### 売上高構成比



第78期 売上高 164,116 百万円



## 教育分野

**教室・塾事業**（「学研教室」の運営・FC展開、幼児・児童向け教室の運営、進学塾の運営、家庭教師の派遣）、**出版コンテンツ事業**（学習参考書、児童書、実用書、学習塾向け教材、看護書、医学書などの出版物の発行・販売、看護師向け研修用eラーニング販売、教育玩具の開発・販売）、**園・学校事業**（幼保・こども園向け出版物や保育用品、備品遊具等の製作と販売、教科書、副読本、ICT教材等の製作・販売、企業向け教育研修の運営）

### 教室・塾事業

#### エヌイーHD、市進HDのグループインで 大都市圏の塾事業強化！

2023年5月、名古屋を中心に学習塾を展開する(株)エヌイーホールディングスがグループイン。さらに7月には首都圏を中心に学習塾等の教育サービスを幅広く展開する(株)市進ホールディングスがグループイン。都市部における塾事業の基盤強化が大きく前進！今後は既存グループ塾との間での経営上・教務上のノウハウ共有や、(株)市進ホールディングスの持つ教育リソース活用の拡充を通して、グループ塾事業全体の業績向上を図ります。



### 出版コンテンツ事業

#### 『からだのふしぎしりたいな』シリーズ中国版、 発売初月で42万部販売！

中国で翻訳出版された『からだのふしぎしりたいな』シリーズ15冊セット（翻訳出版社：中国栄信文化教育産業発展股份有限公司）は、2023年6月に発売開始。発売初月で発行部数120万部、販売部数42万部を記録。教育熱の高い中国では“知識普及”関連の児童書が人気。本シリーズは知識性、面白さ、わかりやすさで中国の保護者と子どもたちに評価され、今後の売行きにも期待。



#### 【学研教室オンライン】第17回キッズデザイン賞 受賞！

完全オンライン型学習サービス『学研教室オンライン』が「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門」において、キッズデザイン賞を受賞！（(株)学研エデュケーショナル）リアルタイムで相互にデジタル画面に書き込みながらの教室学習や、オンライン上での宿題のやり取りが可能なサービスです。

学研教室開設時からの子どもたちの力を伸ばすノウハウをオンライン空間に活かし、一人でも多くの子どもにより良い学びの場を提供します！



### 園・学校事業

#### 経済産業省「リスクリングを通じた キャリアアップ支援事業」認定

2023年6月、(株)TOASUは「リスクリングを通じたキャリアアップ支援事業」採択事業者に認定されました。本事業はリスクリングと労働移動の円滑化を一体的に進め、在職者が自らのキャリアについて民間専門家に相談できる「キャリア相談対応」、それを踏まえてリスクリング講座を受講する「リスクリング提供」、その後の「転職支援」までを一体的に実施する体制を整備するものです。今後B to Cビジネスへ展開していきます。



## 医療福祉分野

**高齢者住宅事業**（サービス付き高齢者向け住宅、介護サービス拠点等の企画・開発・運営）**認知症グループホーム事業**（認知症グループホーム等の企画・開発・運営）、**子育て支援事業**（保育園、こども園、学童施設の企画・開発・運営）

### 高齢者住宅事業・認知症グループホーム事業

#### 高齢者住宅「ココファンシリーズ」累計200拠点達成！ 認知症ケア専門グループホーム「愛の家」累計300事業所達成！

2023年7月1日にサービス付き高齢者向け住宅「ココファン池上通り」の新規開設により、運営する高齢者住宅「ココファンシリーズ」の拠点数は200拠点となりました。（(株)学研ココファン）  
同年4月1日に300事業所を達成した認知症ケア専門グループホーム「愛の家」（(株)メディカル・ケア・サービス）とともに、需要拡大を見込んで施設数を増加させ、高い入居率を維持し、施設数増加に伴う入居者数の最大化、提供できるサービスバリエーションの強化を目指します。



### 高齢者住宅事業

#### グランユニライフケアサービスの全株式を取得

2023年9月、(株)学研ココファンは(株)グランユニライフケアサービス（以下GUCS）の全株式を取得する契約を締結。同社のサービス付き高齢者住宅全棟を譲り受けました。同時に(株)学研ホールディングスはGUCSの親会社である(株)ジェイ・エス・ビーと業務提携契約を締結し、今後、不動産情報の共有・活用や、新たな街づくり（学生と高齢者の共生型住まい、大学連携版CCRC（生涯活躍の街）の構築など）の共同企画開発等を目指します。



## その他

グローバル事業、デジタル領域、その他事業全体（物流サービス、グループ専門サービス等）

#### ベトナムの教科書会社DTP社と業務資本提携！

2023年3月、(株)学研ホールディングスはベトナム英語教科書市場で30%以上のシェアを持つDTPエデュケーション・ソリューションズ社の株式35%を取得しました。直近3年の主要施策として①STEAMコンテンツの現地校での展開、②学研グループと国内出版社の良質なコンテンツの輸出、③オンライン英会話のベトナムでの展開を推し進めます！中長期的には東南アジア各国での協業に取り組みます。







「Gakken2025」では、『SHIFT』を中核テーマに掲げています。

事業環境の変化を踏まえ、「Gakken2023」の積残し課題への対応として、より抜本的なポートフォリオの入替えと重点領域へのリソース集中を行い、事業分野ごとの管理体制を最適化することで収益力回復を図ります。

“SHIFT”というテーマは各社より選抜された50名を超えるメンバーで繰り返し協議するなかで選びました。

戦略の方向性、リソース、スピード感、そしてマインドセットを大胆に変えていかなければ、再びグループを成長曲線にのせていくことはできないという強い意志と危機感が込められています。

## Gakken2025および2030に向けたグループのテーマ



教育分野は、屋台骨である既存事業のなかで、再強化する領域と見極める領域を判断し、リカレント・リスキリング領域やデジタル、グローバル領域をはじめとする新事業領域へ積極投資を進めながら事業ポートフォリオの転換を図っていきます。

医療福祉分野は、トップカンパニーとして基幹事業の伸長をベースに、介護周辺領域の事業規模拡大に注力するとともに、サステナビリティを意識した新たな街づくりに挑戦していきます。

グループ全体では、これら事業戦略を実行していける人材育成・採用に一層力をいれることに加え、管理業務の合理化によるコスト削減を徹底していきます。これらによって最終年度の2025年9月期には売上高2,000億円、営業利益70億円、親会社株主に帰属する当期純利益35億円を目指します。



学研グループは、2005年から「学研環境レポート」、2011年からは「学研グループCSRレポート」を発行し、グループが果たす社会的責任と、社会課題解決のためにやっている様々な取組みを、ステークホルダーの皆様にお伝えしてまいりました。さらにそれらの取組みが、理念や事業戦略と深く結びついていることを示すために、本年、初めて統合報告書を発行いたしました。

第1回目の統合報告書では、グループが取り組むべきマテリアリティ(重点課題)を更新し、価値創造プロセスを作成して、社会的価値と企業の資本をどのように創出するのかを示しています。また、事業の戦略とパフォーマンスや、グループの考えるサステナビリティ経営、ESG各分野の方針・体制・取組みについてご説明しています。ぜひ、2次元コードからアクセスしてご覧ください。



社会の課題解決から出発している私たちの事業。未来に続く価値を、提供し続けていきます。

学研ホールディングス  
サステナビリティ  
推進室長  
木島麻子



## 学研グループの価値創造プロセス

